



本事業は、SDGsの「9 産業と技術革新の基盤をつくる」に資する取組です。



瀬戸市記者会、豊田市政記者クラブ、
豊田市政記者東クラブ同時

2026年1月16日（金）
愛知県経済産業局産業部
産業科学技術課科学技術グループ
担当 城山、吉富、松崎
内線 5466、3408、3459
ダイヤルイン 052-954-6351
公益財団法人科学技術交流財団
知の拠点重点研究プロジェクト統括部
担当 中川、新庄、内田
ダイヤルイン 0561-76-8360

「知の拠点あいち重点研究プロジェクトV期」公開セミナーの 参加者を募集します

愛知県及び公益財団法人科学技術交流財団では、大学等の研究シーズを活用したオープンイノベーションにより、県内主要産業が有する課題を解決し、新技術の開発・実用化や新たなサービスの提供を目指す産学行政連携の研究開発プロジェクト「知の拠点あいち重点研究プロジェクト^{※1} V期」を2025年6月から実施しています。

この度、海外の大学・研究機関との連携により研究を推進する国際枠に採択され、今年度の予備研究を経て本格研究を目指す10テーマについて、これまでの研究成果を広く県民や産業界の方に知っていただくため「知の拠点あいち重点研究プロジェクトV期」公開セミナーを開催します。本セミナーでは研究発表に加え、ポスターセッションで研究者との意見交換の場も設けます。

多くの皆様の御参加をお待ちしています。

1 行事名

「知の拠点あいち重点研究プロジェクトV期」公開セミナー

2 日 時

2026年2月16日（月）午後1時から午後5時40分まで（受付開始：午後0時30分）

3 開催形式

会場及びオンライン（Zoom）

会 場：あいち産業科学技術総合センター 1階 講習会室

豊田市八草町秋合1267-1 電話：0561-76-8356

（東部丘陵線リニモ「陶磁資料館南」駅 下車すぐ）

※会場には公共交通機関を利用してお越しください。

オンライン：申込完了後に配信用のURLを送付いたします。

4 プログラム

時間	内容	発表者
13:00～13:10	主催者挨拶	主催者挨拶 愛知県経済産業局 技監 古澤 秀雄 公益財団法人科学技術交流財団 専務理事 加藤 淳二
【研究成果発表① 13:10～14:50】		
13:10～13:30	「機械加工装置／工場の DX 化を加速する多目的最適化支援システムの開発」	名古屋大学 教授 社本 英二 氏
13:30～13:50	「3D 構造物の自動レーザーピーニング技術の開発と応用展開」	名古屋産業科学研究所 研究員 佐野 雄二 氏
13:50～14:10	「ナノ細孔材料触媒の超臨界プラズマ製造装置の開発」	信州大学 准教授 チョークラットジャルン CHOKRADJAROEN チャヤーナバット CHAYANAPHAT 氏
14:10～14:30	「マルチマテリアル部材の接合・解体の一連技術の開発と接合予測 AI システムの構築」	産業技術総合研究所 研究グループ長 古嶋 亮一 氏
14:30～14:50	「スペシャリティ酵素を用いた本格的腸活・機能性ノン・ローアルコールビール製造への挑戦」	愛知県立大学 教授 小栗 宏次 氏
14:50～15:00	休憩	
【研究成果発表② 15:00～16:40】		
15:00～15:20	「MOF 炭素化技術による Pt フリー燃料電池触媒製造」	名古屋大学 卓越教授 山内 悠輔 氏
15:20～15:40	「建築センシングに基づくレジリエンス評価システムの開発」	名古屋大学 准教授 長江 拓也 氏
15:40～16:00	「次世代積層セラミックス材料開発に向けた国際産学連携」	名古屋工業大学 教授 林 好一 氏
16:00～16:20	「漁網生産の効率化・高品質化のための革新的編網機の開発」	豊橋技術科学大学 教授 内山 直樹 氏
16:20～16:40	「森林植生モニタリング実現に向けた UAV 無線通信技術の研究開発」	名古屋工業大学 教授 菅野 敦史 氏
16:40～16:50	休憩	
16:50～17:40	ポスターセッション	全 10 テーマ

5 参 加 費

無 料

6 対 象 者

企業や一般県民の方などどなたでも参加できます。

7 定 員

会 場 参 加 : 100 名 (申込先着順)

オンライン参加 : 定員なし

8 申込方法

参加には事前申込みが必要です。以下のURL又は二次元コードからお申込みください。

<https://www.wixforms.com/f/7416707100140635136>



二次元コード

※会場参加の方は、申込後にお送りするメールで当日受付用の二次元コードを連絡します。

当日受付にて二次元コードを御提示ください。

※オンライン参加の方は、申込後に視聴用 URL をお送りします。

9 申込期限

2026年2月10日(火)

ただし、会場参加は定員に達し次第、締め切ります。

10 主 催

愛知県、公益財団法人科学技術交流財団

11 問合せ先

公益財団法人科学技術交流財団 知の拠点重点研究プロジェクト統括部管理課

メール : juten@astf.or.jp

電話 : 0561-76-8356、8357

※原則、メールにてお問合せ下さい。

＜用語説明＞

※1 知の拠点あいち重点研究プロジェクト

付加価値の高いモノづくりを支援する研究開発拠点「知の拠点あいち」を中心とした大学等の研究シーズを活用したオープンイノベーションにより、県内主要産業が有する課題を解決し、新技術の開発・実用化や新たなサービスの提供を目指す産学行政の共同研究開発プロジェクト。2011年度から2015年度まで「重点研究プロジェクトⅠ期」、2016年度から2018年度まで「重点研究プロジェクトⅡ期」、2019年度から2021年度まで「重点研究プロジェクトⅢ期」、2022年度から2024年度まで「重点研究プロジェクトⅣ期」を実施し、2025年度6月から「重点研究プロジェクトⅤ期」を実施している。

(「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」Webサイト)

<https://www.astf-kha.jp/project/>

「重点研究プロジェクトⅤ期」の概要

目的	愛知県の主要産業が抱える技術的課題の解決を目指し、産学行政が連携して研究開発を推進。生成AIやビッグデータ等のデジタル技術を活用し、革新的イノベーションの創出と脱炭素社会の実現に貢献。
研究枠	<p>①実用枠 実施期間：4年間（2025～2028年度） 目標：製品化・実用化</p> <p>②挑戦枠 実施期間：2年間（2025～2026年度） 目標：技術確立の目途以上</p> <p>③国際枠 実施期間：<u>予備研究1年間（2025年度）</u> 本格研究3年間（2026～2028年度） 目標：技術確立の目途以上</p>
研究分野	<ul style="list-style-type: none">マニュファクチャリング（次世代モビリティ、ロボット等）ヘルスケア（介護・医療機器、感染症対策等）アグリ・フィッシュ（スマート農業・漁業、発酵技術等）カーボンニュートラル（水素、バイオ燃料、CO₂除去等）
研究テーマ数 及び参画機関数	<ul style="list-style-type: none">研究テーマ数：計26件参画機関数：102機関（36大学、10研究開発機関、56社）（2025年12月末時点） <p>うち、国際枠46機関（22大学、8研究開発機関、16社）</p> <p>※海外20機関（15大学、5研究開発機関）</p>

国際枠 研究テーマ概要 (※○印は研究リーダー所属機関、○印は事業化リーダー所属機関)

①機械加工装置／工場の DX 化を加速する 多目的最適化支援システムの開発

名古屋大学[○] オークマ(株)[○]
アイコクアルファ(株) 三菱重工航空エンジン(株)
韓国生産技術研究院 いち産業科学技術総合センター

機械加工の多目的最適化支援システム
"Machining Copilot"の開発

機械加工工場
機械加工プロセス

②3D 構造物の自動レーザービーニング 技術の開発と応用展開

名古屋産業科学研究所[○] (株)LAcubed[○]
大阪大学 ス温バーン工科大学
ヘルムホルツ・ツエントルム・ヘレオン研究所

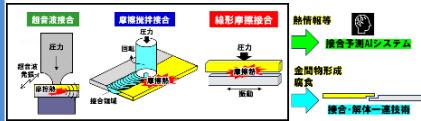
3D 構造物の自動 LP 技術、LP 条件最適化によるアルミニウム合金溶接部の疲労特性の改善技術の開発



④マルチマテリアル部材の接合・解体の一連技術の開発と接合予測 AI システムの構築

産業技術総合研究所[○] ユーアイ精機(株)[○]
(株)ティモンズ[○] カナダ国立研究機構
マギル大学

Mg、Al 等の軽量金属の固相接合・解体の一連技術及び接合強度予測
システムの開発



⑦森林植生モニタリング実現に向けた UAV 無線通信技術の研究開発

名古屋工業大学[○] (株) プロドローン[○]
早稲田大学 チェンマイ大学

森林における樹高・樹種等を自動判別・解析するためのドローン向け通信
技術の開発



⑩次世代積層セラミックス材料 開発に向けた国際産学連携

名古屋工業大学[○] (株) MARUWA[○]
アイクリスタル(株) 名古屋大学
エアランゲンーニュルンベルク大学

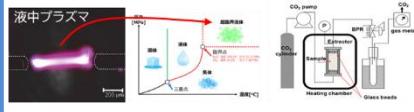
多種多様な元素を微量添加した
BaTiO₃ベースセラミックス合成による
材料探索及び最適材料による
積層セラミックコンデンサの開発



③ナノ細孔材料触媒の超臨界 プラズマ製造装置の開発

信州大学[○] 超臨界技術センター(株)[○]
名古屋大学 (株)名城ナノカーボン
チュラロンコン大学 マヒドン大学 カセサート大学
タイ・シンクロトロン光研究所
いちシングルトロン光センター

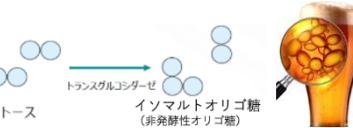
ナノポーラス構造材料、触媒合成のため
の超臨界流体プロセスと溶液プラズマプロセスの統合装置の開発



⑤スペシャリティ酵素を用いた本格的腸活・機能性 ノン・ローアルコールビール製造への挑戦

愛知県立大学[○] 天野エンザイム(株)[○]
ミュンヘン工科大学
バイエルン州立ヴァイエンシテファン醸造所
いち産業科学技術総合センター

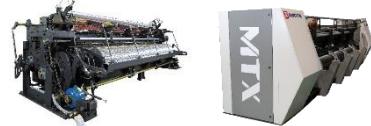
オリゴ糖增强強製造技術による、腸に優しいドイツ本格ビールテイストのノン・ローアルコールビールの開発



⑥漁網生産の効率化・高品質化のための 革新的編網機の開発

豊橋技術科学大学[○] (株)アミタマシーンズ[○]
マラ工科大学

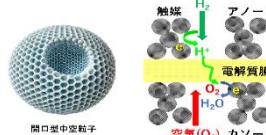
漁網の画像計測法、漁網形状の調整
制御法、漁網自動縫結システムの開発
と編網機への実装



⑧MOF 炭素化技術による Pt フリー燃料電池触媒製造

名古屋大学[○] 東亞合成(株)[○]
クイーンズランド大学

窒素ドープの炭素電極(金属含有なし)の
開発とその活用による Pt フリー燃料電池
の設計・構築



⑨建築センシングに基づく レジリエンス評価システムの開発

名古屋大学[○] 不二サッシ(株)[○]
(株)飯島建築事務所[○] スイス工科大学
スタンフォード大学 清華大学 天津大学

動作信付分析機能を有する建築外装材
の開発、米国確率論適用の被害即時評
価ソフトウェアの開発



青枠：マニュファクチャリング分野

赤枠：ヘルスケア分野 橙枠：アグリ・フィッシュ分野 緑枠：カーボンニュートラル分野



知の拠点あいち

重点研究プロジェクト

V

公開セミナー

-International Collaborative Research-

2026年2月16日（月）

13:00 ~ 17:40（受付12:30~）

現地・オンラインハイブリッド開催

参加費
無料



参加には事前申込が必要です。 下記よりお申込みいただけます。

<https://www.wixforms.com/f/7416707100140635136>

申込期限：2026年2月10日（火）

※申込み後に参加方法をメールにてご連絡いたします。



会場 定員100名
(申込先着順)

知の拠点あいち

あいち産業科学技術総合センター

1階講習会室

愛知県豊田市八草町秋合1267番1

（東部丘陵線リニモ「陶磁資料館南」駅 下車すぐ）

※会場には公共交通機関を利用してお越しください。

Manufacturing

Healthcare

Carbon neutrality

Agri Fish

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

愛知県

公益財団法人 科学技術交流財団
Aichi Science & Technology Foundation





タイムスケジュール

13:00～
13:10

主催者挨拶

愛知県経済産業局 技監 古澤 秀雄
公益財団法人科学技術交流財団 専務理事 加藤 淳二

13:10～
13:30



機械加工装置 / 工場のDX化を加速する多目的最適化支援システムの開発

名古屋大学 教授 社本 英二

13:30～
13:50



3D構造物の自動レーザーピーニング技術の開発と応用展開

名古屋産業科学研究所 研究員 佐野 雄二

13:50～
14:10



ナノ細孔材料触媒の超臨界プラズマ製造装置の開発

信州大学 准教授 CHOKRADJAROEN CHAYANAPHAT

14:10～
14:30



マルチマテリアル部材の接合・解体の一連技術の開発と接合予測AIシステムの構築

産業技術総合研究所 研究グループ長 古嶋 亮一

14:30～
14:50



スペシャリティ酵素を用いた本格的腸活・機能性ノン・ローアルコールビール製造への挑戦

愛知県立大学 教授 小栗 宏次

14:50～15:00

休 憩

15:00～
15:20



MOF炭素化技術によるPtフリー燃料電池触媒製造

名古屋大学 卓越教授 山内 悠輔

15:20～
15:40



建築センシングに基づくレジリエンス評価システムの開発

名古屋大学 准教授 長江 拓也

15:40～
16:00



次世代積層セラミックス材料開発に向けた国際産学連携

名古屋工業大学 教授 林 好一

16:00～
16:20



漁網生産の効率化・高品質化のための革新的編網機の開発

豊橋技術科学大学 教授 内山 直樹

16:20～
16:40



森林植生モニタリング実現に向けたUAV無線通信技術の研究開発

名古屋工業大学 教授 菅野 敦史

16:40～16:50

休 憩

16:50～17:40

ポスターセッション

お問合わせ

公益財団法人科学技術交流財団
知の拠点重点研究プロジェクト統括部

0561-76-8356
juten@astf.or.jp

公式Webサイトはこちら >>>
<https://www.astf-kha.jp/project/>

